

公開実用 昭和50- 10091

No.2 JP50-10091 U (PREFERRED DESIGNER'S COPY)



(1,500円)

実用新案登録願

昭和50年5月24日

特許庁長官 三宅 幸夫 殿

1. 考案の名称 管理板

(コンディショニング管理板)

2. 考案者

住所 (居所) 東京都目黒区麁倉 3-24-2

株式会社レクリエーション・デザイナーズ内

氏名

江 関 光 枝

3. 実用新案登録出願人 同

住所 東京都目黒区麁倉 3-24-2

名称 株式会社 レクリエーション・デザイナーズ

代表取締役 江 関 光 枝

4. 代理人

居所 東京都港区芝西久保明府町 9

電話 (501) 6707, 9978

氏名 5976 堀 江 秀 巳



力 登 花

48-060210

明 細 書

1. 考案の名称 コンディション管理板

2. 実用新案登録請求の範囲

「昨夜よく眠れたか」「食慾がないか」等の身体コンディションに関する質問欄 1a と、それぞれに対応した「はい」「いいえ」「ふつう」等の可能な解答欄 1b 並びにこれら解答欄 1b に対応する各得点欄 1d を有する基礎板 ①と、前記質問欄 1a 並びに解答欄 1b、得点欄 1d の区画を遷定するための窓 2c と、得点表 2a 並びに「普通」「快調」等の体の調子欄 2b を有するオ 1 の回転板 2 と、前記各得点欄 1d の加算合計点となる数字を前記得点表欄 2a の 1 個として遷定するための窓 3a を有するオ 2 の回転板 3 とを備えオ 1 の回転板 2 を回転して各コンディションに対するそれぞれの得点を加算合計した合計点をオ 2 の回転板 3 の窓を通して得ることにより総合コンディションを得て意識的に管理をし得るようにしたことを特徴とするコンディション管理板。

3. 考案の詳細な説明

本案はコンディション管理板に関し、心身のコンディションを管理し調整するためのアドバイスを与えるものである。

従来いろいろのコンディション管理の著作物はあつたが、いずれも書物の中に編集されたものかあるいはシート形式で編集されており、必要に迫られながらも適宜それを利用するのに不便でありまた簡単に理解するのに困難であつた。

本案はこのような点を考慮したもので、「昨夜よく眠れたか」「食慾がないか」等の身体のコンディションに関する質問欄 1a とそれぞれに対応した「はい」「いいえ」「ふつう」等の可能な解答欄 1b 並びにこれら解答欄 1b に対応する各得点欄 1d を有する基礎板 1 と、前記質問欄 1a 並びに解答欄 1b、得点欄 1d の 1 区画を選定するための窓 2c と得点表欄 2a 並びに「普通」「快調」等の体の調子欄 2b を有する才 1 の回転板 2 と、前記各得点欄 1d の加算合計点となる数字を前記

得点表欄 2a の 1 個として選定するための窓 2a を有する才 2 の回転板 8 とを備え才 1 の回転板 2 を回転して各コンディションに対するそれぞれの得点を加算合計した合計点を才 2 の回転板 8 の窓を通して得ることにより総合コンディションを得て意識的に管理し得るようにしたことを特徴とするものである。

本案を図の実施例について説明する。

才 1 図 a, b, c はそれぞれ基礎板 1, 才 1 の回転板 2, 才 2 の回転板 8 のそれぞれ正面図, 図 d はこれら a, b, c を組合わせて中心部をこれら回転板 2, 8 がそれぞれ基礎板 1 に対し回転し得るように重ねて金具でとめたものである。

また才 2 図はこれら並び後述するコンディション調整器を有した場合の側面図である。

図で基礎板 1 には「昨夜よく眠れたか」「スカッとした気持か」「2 日酔で頭がガンガンしているか」……等の身体のコンドイションに関する質問欄 1a と、それぞれに対応して「はい」「い

公開実用 昭和50- 10091

いえ」「ふつう」のように可能な解答欄 1b 並び
これら解答欄 1b に対応した得点欄 1d 及び中心
孔 1c を設けている。なお解答欄 1b に対応す
る得点はこの道の権威者により種々検討されて得
られた結果のものである。

次に 2 は才 1 の回転板で、中心に近い方より数
字 1, 2, 3, ..., 20 が枠で区切つて得点表欄 2a
として示され、その外方にこれらそれぞれの得点
に対し、0～5 最悪, 6～9 要注意, 10～14
普通, 15～20 快調と前記得点と調子をこれもこ
の道の権威者により種々検討されて得られた結果
にもとづいて調子欄 2b が設けられ外端近くに前
記の質問欄 1a, 解答欄 1b 並び得点欄 1d の区
画を適定するための窓 2c が設けられている。

更に 3 は才 2 の回転板で合計点をあらわす窓 3a^{3a}
を有しており、その他調子欄 2b をふさがない程
度の才 1 の回転板 2 に比して小径を保っている。
その他基礎板 1 並び各回転板 2, 3 には回転用つ
まみ 1c, 2c, 3c が側方に操作し易いように突

出せしめられ、各回転板 2・3 は基礎板 1 に対し金具 4 でその中心部を回転容易にとめられる。

かくて今ドライブに先立つて自分のコンディションを知るために本案管理板を用いて「昨夜よく眠れたか」に対し「はい」「と」、「なんとなく話をするのがめんどろいか」に対し「いいえ」「8」、「食慾がないか」に対し「ふつう」「1」...と順次質問に応じた解答並び解答に応じた得点を直接操作者が加算して質問事項を 10 問ひとわり終えたところで加算した最終の総得点を才 2 の回転板 8 の窓 8a にあわせることによりコンディションが最悪であるか要注意であるか等を知ることができる。

なお本案の実施例では更にその裏面側を利用して才 2 の基礎板 5 (これは才 1 の基礎板の裏に直接印刷することもあるが) と線を有する 1 個の回転板 6 を用いてそれぞれのコンディション調整のための体操例を示すもので、基礎板 5 には「腰がだるい人」「全身が倦怠感」「いらいらしてい

公開実用 昭和50- 10091

る人」……「肩がつっている人」……「背すじが痛い人」等の^{肩がこる、背がこる、肩が痛い、背が痛い}症状に応じた体操例「上体の前¹⁴後屈」「思いきり背のびして」「アベックならひつぱりつこ」……「肩を上げたり下げたり」……「背すじのまげ伸ばし」等をあらわす解答欄 5b を有するもので、これに対応して回転板 6 にはこれら症状欄 5a と解答欄 5b のそれぞれ 1 個を選定する窓 6a, 6b を備えており、窓 6a にあらわれるコンディション例に従つて窓 6b にそのワンポイント調整体操が表示されるのである。

従つて本案のコンディション管理板は簡単に携帯することができ書物を持ち歩くようにかさばることがなく、また文面を覚えていなければならない等の心配もなく手軽にいつでも自分のコンディションを管理することができる。

4. 図面の簡単な説明

才 1 図 a, b, c は本案に係る基礎板 1, 回転板 2, 3 の 1 実施例正面図, 同 d はこれらを組合わせた正面図, 才 2 図は同 d 並びに才 3 図 a, b の

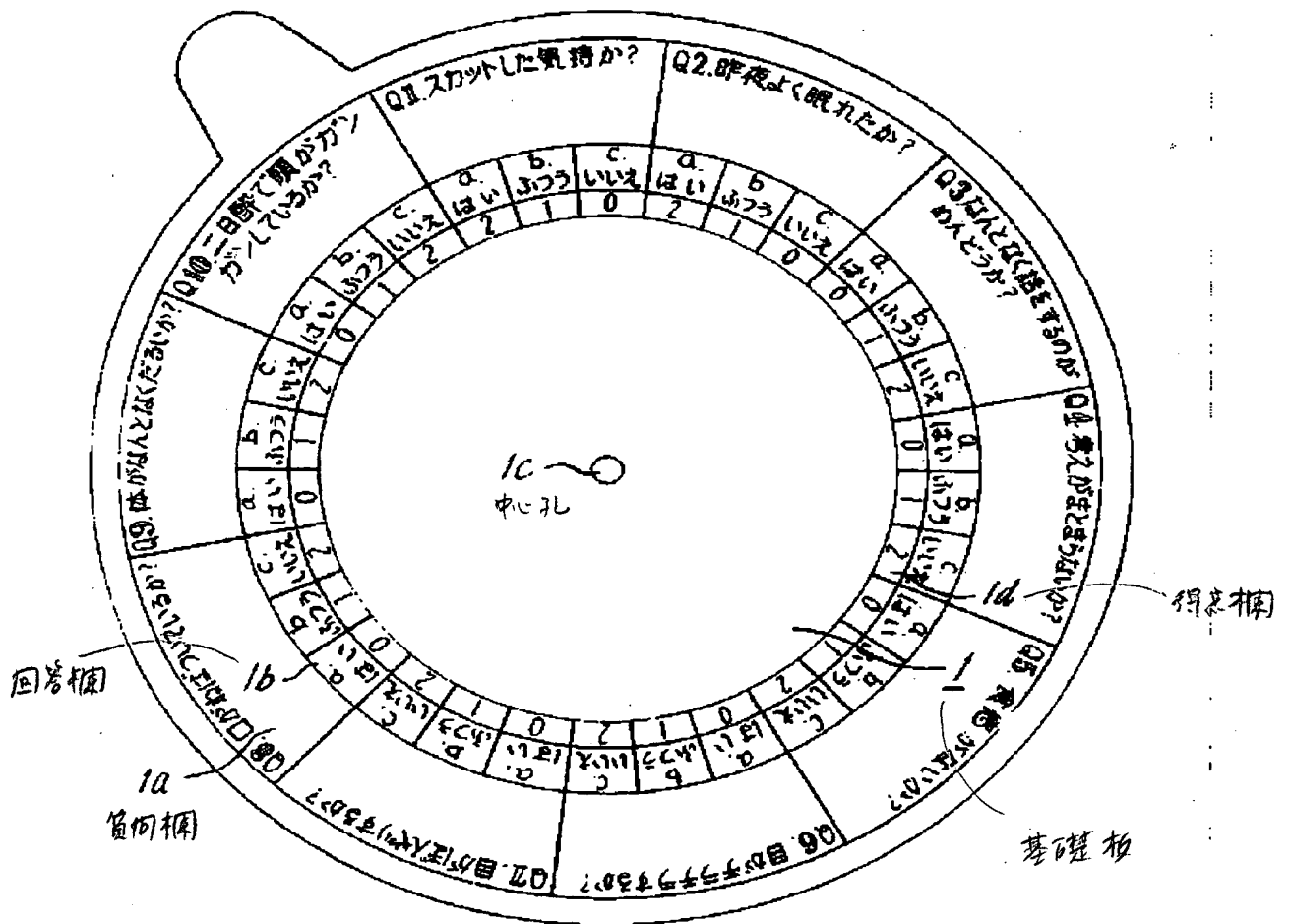
組合わせ側面図，才 8 図 a，b はワンポイント調整部の基礎板 5，回転板 6，の 1 実施例正面図である。

1 は基礎板，1a は質問欄，1b は解答欄，1d は得点欄，2 は才 1 の回転板，2a は得点表欄，2b は体の調子欄，2c は窓，3 は才 2 の回転板，3a は窓。

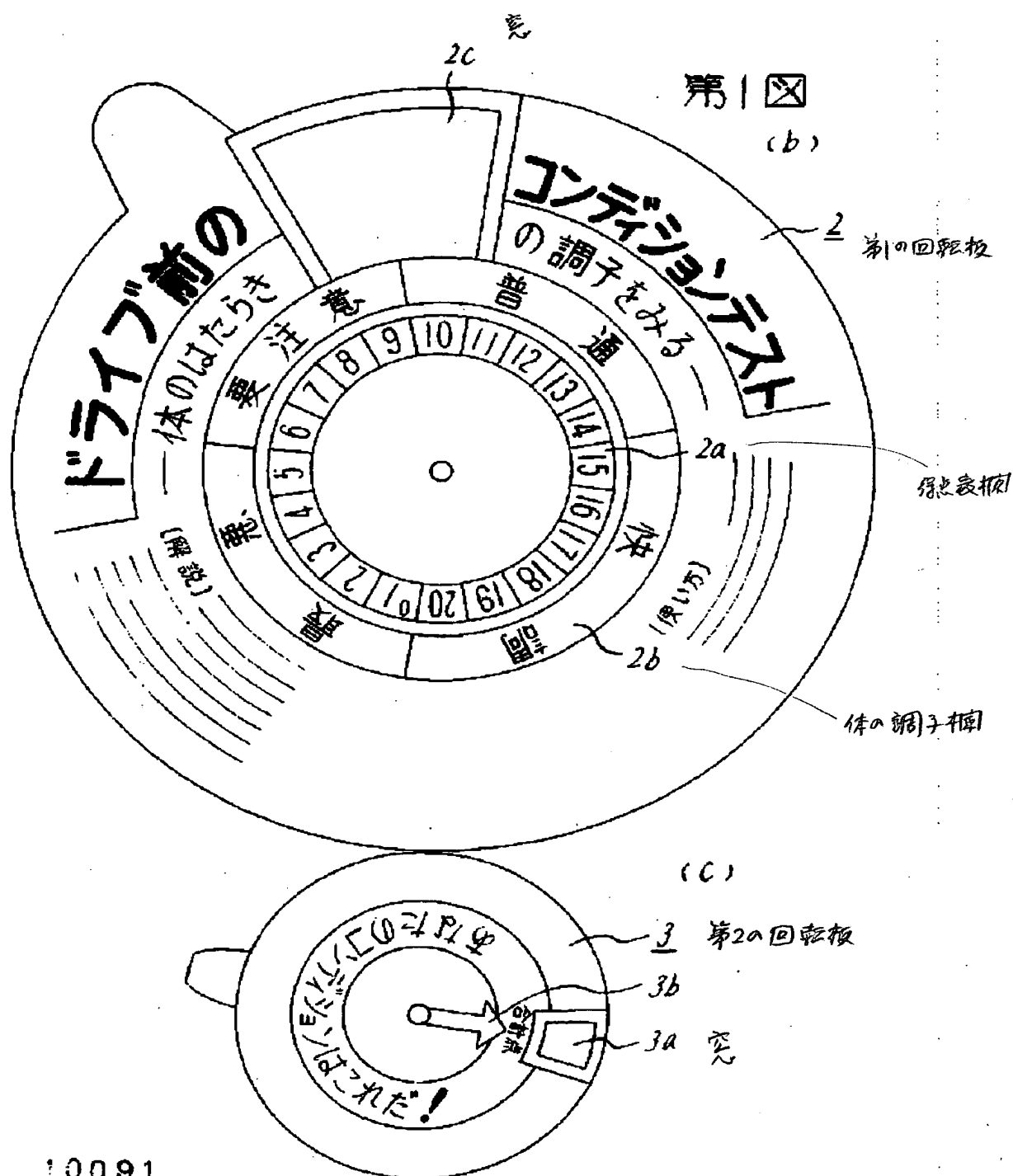
代理人 堀 江 秀 巳

公開実用 昭和50- 10091

第1図 (a)



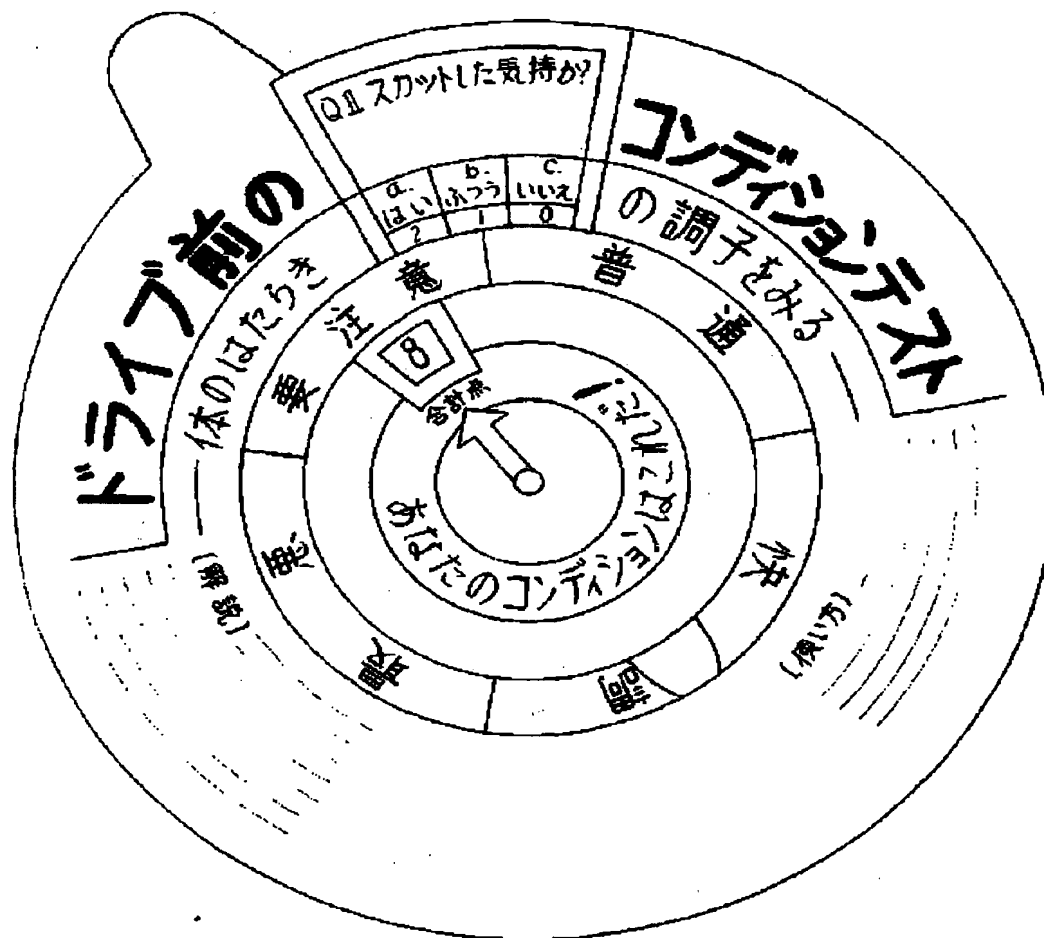
10091



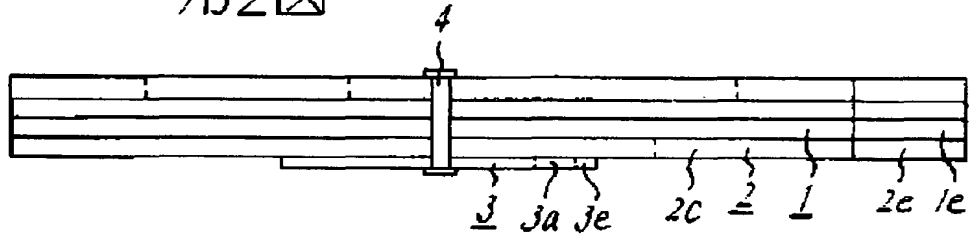
10091

公開実用 昭和50- 10091

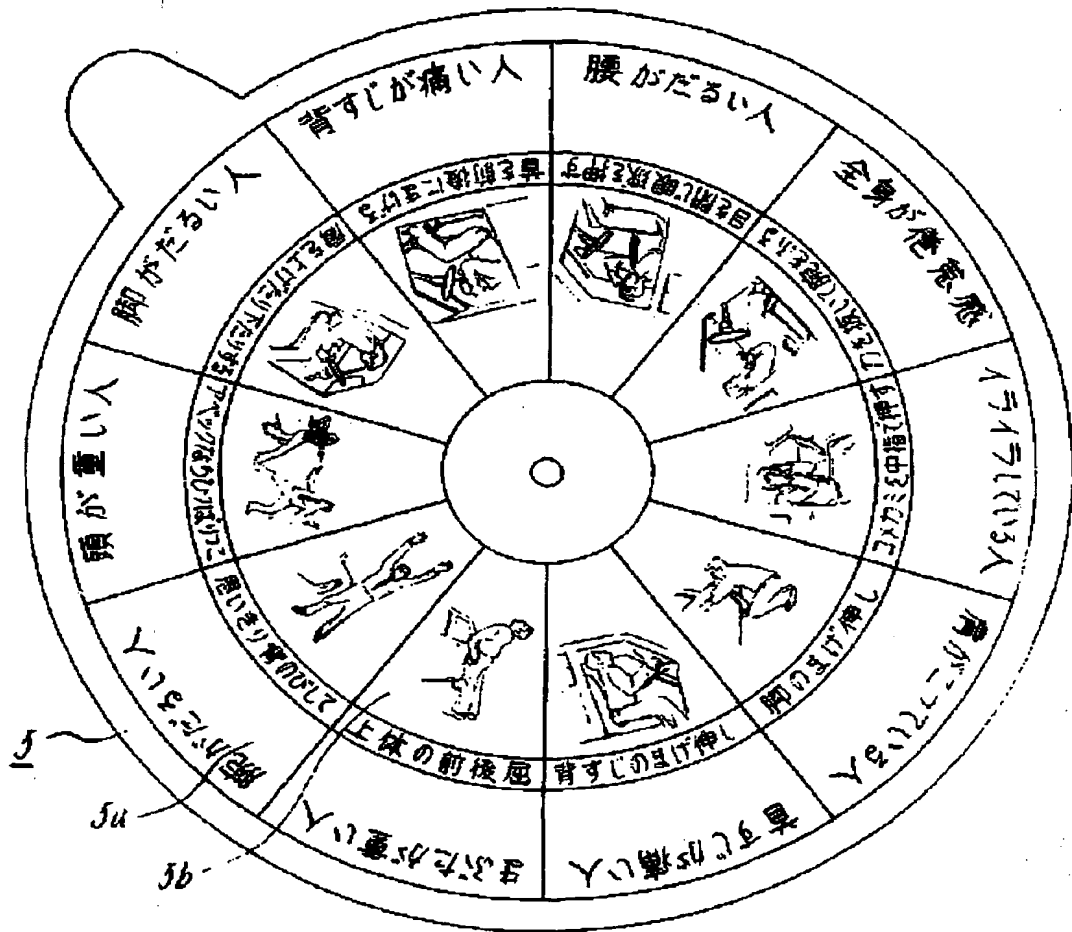
第1図(d)



第2図



第3図 (a)



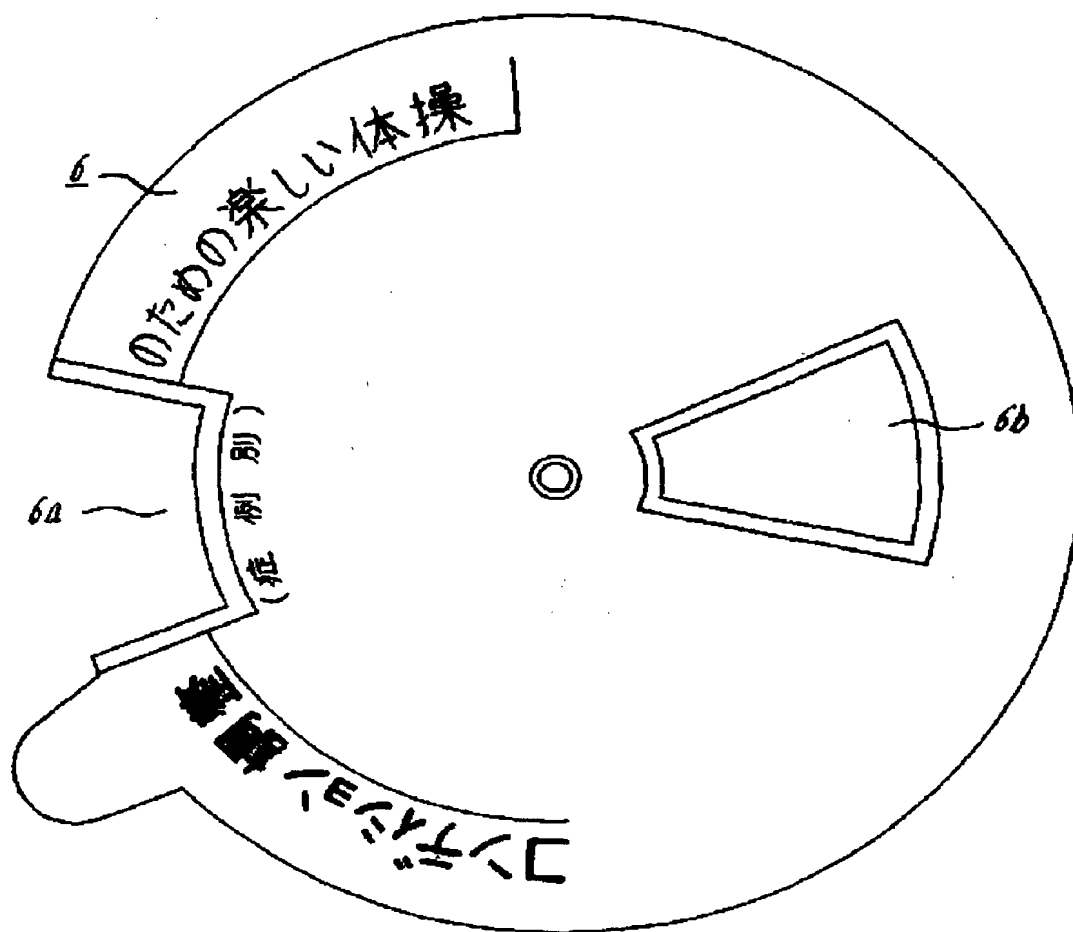
10021

公開実用

昭和60-

10091

第3図 (b)



10091 5/5

添附書類の目録

明 細 書	1 通
図 面	1 通
願書副本	1 通
委 任 状	1 通
出願審査請求書	1 通